

関西経理専門学校 2025年度 講義要項

科目名	学年	担当講師名	開講期間
税 務 会 計 I ・ II	1 年	木 上 か お る	前期 I 後期 II
講義の目的および概要			
国や地方公共団体の活動の為にたくさんの資金が必要になり、その主要な財源が税金であるという認識をしなければならない。そのためには、単に税金を納めるというのではなく、税金の仕組みを十分に知る必要がある。その税金のうち所得税と法人税が大半を占めている。従って所得税と法人税の仕組みを理解し、具体的な計算ができるようになることが必要になる。			
講義のテーマ			
・税金の制度 ・企業会計と税務会計 ・所得税の概要 ・所得税の内容と計算方法 ・所得控除と税額の計算 ・所得税の申告、納付の手続き ・法人税の概要 ・法人税の益金と損金 ・法人税額の計算 ・同族会社 ・申告と納税 ・勘定奉行及び申告奉行作成			

月	授業展開・ライセンス取得および指導要領	検定試験の種類	講義形式 学習形態	備考
4	・税金の意義及び制度 ・企業会計と税務会計の相違点		講義	
5	・所得税の意義と計算期間 ・10種類の所得の内容と計算方法 ・法人税の概要		講義	
6	・10種類の所得の内容と計算方法 ・法人税の益金の額及び損金の額の計算		講義	
7	・所得税額の内容と計算方法 ・法人税の所得計算 ・前期試験		講義	
8	夏期休暇			
9	・確定申告及び納付、還付手続 ・修正申告と更正の請求 ・法人税額の計算		講義	
10	・全経税務会計検定試験模擬問題	所得税法検定1・2・3 及び法人税法検定2・3級	講義	
11	・受取配当金の益金不算入 寄附金控除		講義	
12	・同族会社 ・別表4、別表5（1）の作成方法		講義	
1	・全経税務会計検定模擬問題 ・後期試験		講義	
2		所得税法検定2・3 及び法人税法検定2・3級		
3				

評定方法			
出席	50 %	定期試験	30 %
レポート	10 %	その他	10 %
指定教科書			参考図書
・ 所得税法テキスト, 法人税法テキスト 令和7年度版 英光社 ・ 所得税法問題集, 法人税法問題集 令和7年度版 英光社			
学習上の留意点			必要教材（使用予定機材）
税金は法律であると認識する。 税への関心を持つ。			
学生からの質問受付E-mailアドレス（可能な場合のみ）			備 考 欄
			実務家教員授業時間：税法72時間
授業担当者の実務経験について			
木上かおる税理士事務所代表（税理士）として、一般社団法人や特定非営利活動法人（NPO法人）の設立と運営について取り組む。また、外資系翻訳企業の経理・総務責任者としても勤務した経歴があり、企業の経理実務に精通している。			